

「選手会各種事項 1」

- 1、採点方式は5審3採用で行う。「LED電光掲示板」
- 2、抗議は、その競技が終了した時点から5分間とする。

「抗議申請は監督から申し入れること。監督が見当たらない場合のみ個人でコートの総括審判長に申し入れることが出来る。」
- 3、コートインスペクションは、ビブ着用をし、横滑りまたは八字の字とし、コース整備を含む。
- 4、競技コートを競技会以外でフリー滑走した場合、その競技種目を0点とする。
- 5、スタートに間に合わなかった場合は、監督からその旨の申請を口頭でコート審判長に申し出をした際は、その競技の最終スタートとする。点呼に間に合うよう各選手は協力してください。
- 6、ライトゲレンデからセカンドゲレンデに出る際は、セカンドの競技（アルペン大会・練習会）の進行を妨げないよう十分に注意し、横断・移動してください。

「セカンドはアルペン競技大会の方が練習ならびに大会で使用しますので、コート内滑走禁止」
- 7、スタートはスタート審判の合図によりスタートができる。
- 8、ウェアーや用具のワッペンやシールに関しての規制は設けません。ただし、スポーツ選手としてふさわしい範囲でお願いします。（SAJ技術選手権規則に準ずる）
- 9、本大会の競技成立は2種目をもって成立とする。
- 10、土曜日4種目の競技終了後、一般開放します。滑走する際は十分注意し他の方に迷惑のかからないよう滑走下さい。
- 11、不整地種目を予定していましたが、雪不足のためリズム変化に変更いたしました。

追加規則事項

- 1、全種目、ゴールフラッグを通過しゴールエリアで必ず一旦停止してください。
- 注意事項・お知らせ
- 2、協賛製品は各県の監督に配布します。
 - 3、全日本スキー連盟出場選手枠は各県の規則に準ずる。
 - 4、感染予防対策にご協力をお願いします。
 - 5、タイムスケジュールならびに要項などを確認の事。
 - 6、昼食時間等は設けませんので各自で調整をお願いします。
 - 7、HP「お知らせ」または「北関東スキー技術選手権」は常時確認願います。
 - 8、セカンドコートはアルペン競技会の練習・大会で使用しますので滑走禁止（注）

TD：藤野 直樹